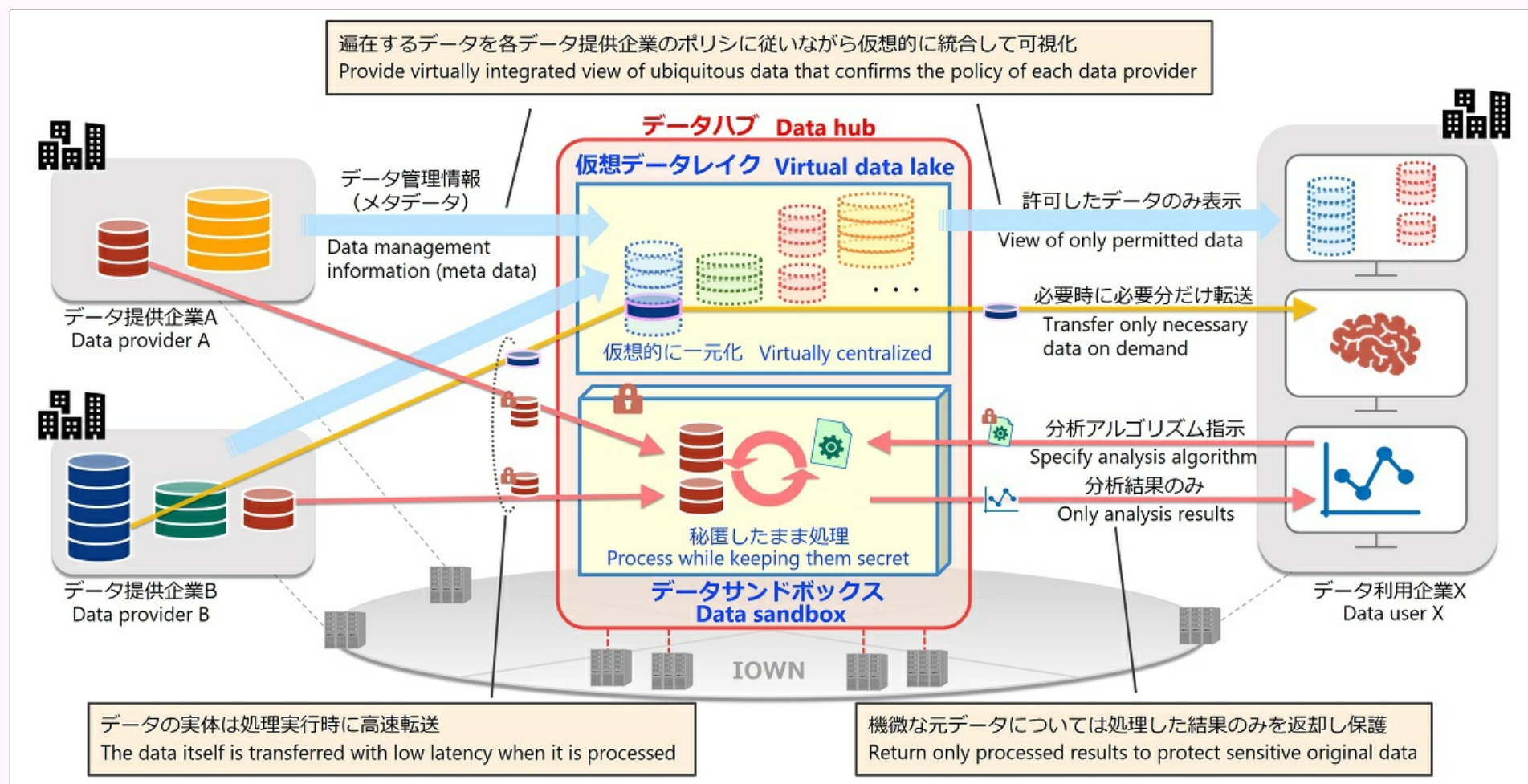




組織を超えたデータの利活用を安全・便利にします

概要

管理主体が異なり地理的にも分散した多種多様なデータを共有し活用できる世界をめざし、高い効率性と安全性を備えたデータ流通のハブを実現します。提供者のデータガバナンスを維持しつつ、利用者が必要なデータを迅速に利用できる基盤を構築することにより、組織を超えた安全・便利なデータの活用を可能にします。



特徴

- 提供者のデータガバナンスを維持しながら組織を超えた安全なデータ流通を実現
- 利用者は所在や品質差異を意識することなく遍在するデータを統一的に利用可

利用シーン

- 業界バリューチェーン各社の機密データを統合分析した結果のみ共有（CO₂排出量など）
- 種別や品質の異なる複数のセンサのデータから、要件に合うデータを自動抽出して利活用

今後の展開

- データ流通に課題感を抱くお客様と連携し、実案件での早期実用化を図るとともに、IOWN構想を実現する新たなICT基盤との連携、システム化をめざします。

出展社

日本電信電話株式会社

問い合わせ先：rdforum-iic-ml@hco.ntt.co.jp